

令和8年度 第1回木津川市地域密着型サービス運営委員会 会議経過要旨

会 議 名	令和8年度 第1回木津川市地域密着型サービス運営委員会		
日 時	令和8年7月23日（木） 午後16時15分～午後17時30分	場 所	木津川市役所5階 全員協議会室
出 席 者	委 員 ■：出席 □：欠席	■安藤和彦会長 ■辰巳正副会長 ■高岡伸行委員 ■馬泰子委員 □亀井順子委員 ■鴛田美幸委員 □石塚修二委員 ■田中健委員 □小石逸人委員 □武田暁委員 ■甲川由見子委員 ■辻正子委員 ■佐村木重高委員 ■田中聖委員 ■田中裕之委員	
	事 務 局	米田健康福祉部長、松下健康福祉部次長高齡介護課長事務取扱 木村高齡介護課主幹、宇野介護保険係長、吉田主任、奥田主任	
傍 聴 者	0名		
審 議 事 項	（1）運営指導の結果及び事業所の指定更新について （2）事業所の廃止に伴う新規指定について		
会 議 結 果 要 旨	1 開会 会議成立要件について 委員15名中11名の出席により、会議が成立していることを確認した。 2 議事 安藤会長が議長となり、進行した。 （1） 審議事項 ・ 運営指導の結果及び事業所の指定更新について 事務局より資料1、2をもとに、以下の運営指導の結果について説明し、指定更新に関する承認の審議を行う。 →全会一致で指定更新の承認をいただく。 ①グループホーム 西木津ぬくもりの里 ②グループホーム 加茂ぬくもりの里 ③グループホーム 山城ぬくもりの里 ④グループホーム 涌出ぬくもりの里 ⑤小規模多機能型居宅介護 西木津ぬくもりの里 ⑥小規模多機能型居宅介護 加茂ぬくもりの里 ⑦小規模多機能型居宅介護 涌出ぬくもりの里 ・ 事業所の廃止に伴う新規指定について 令和8年7月31日付け、地域密着型通所介護事業所である「リスタデイサービス木津川」の廃止を行い、令和8年8月1日付け、同サービスを提供する木津川デイサービスの新規指定に関する承認の審議を行う。 →全会一致で指定更新の承認をいただく。		

	3 閉会
会議経過要旨 ○：委員 ⇒：事務局	1 開会 会議結果要旨のとおり。 2 報告 (1) 運営指導の結果について（資料 1、2） 【説明】 資料に基づき説明した。 【主な質疑・応答、意見】 会議結果趣旨のとおり。 (2) 事業所の廃止に伴う新規指定について（資料 3） 【説明】 資料に基づき説明した。 【主な質疑・応答、意見】 ○デイサービスふるふるから武田病院グループの木津川デイサービスに運営が変わるのか。 ⇒事業所は過去にデイサービスふるふるからリスタデイサービスに変わり、今回、武田病院グループが運営する木津川デイサービスに変わる。 ○事業譲渡する理由は。 ⇒利用者の減少等により事業所の事業継続が困難になったため。 ○同じ事業を同じ場所で継続できる見込みはあるのか。 ⇒新法人を含む Seven Dreams Group は介護事業運営の実績も豊富であり、新事業所で従事する介護職員についても Seven Dreams Group が運営する介護事業所から来られると伺っている。これまでのノウハウを活かした経営が期待できる。 ○近年、仲介業者による事業売却の働きかけが増加している。 地域の事情に疎い他地域の事業者が買収することで、利用料などの対価が地域外に流入してしまう恐れがある。木津川市で事業所の選択肢があることは望ましいが、サービスの質や市全体のために今後の在り方を慎重に検討すべき。 ○小規模の介護事業者が大手事業者に買収されているのは、銀行の再編や、アーケード街が消失していく構造と同じ。 ○事業継承について市の職員が理解して先を見通して理解して進めてほしい。 ⇒見通しを持って利用者のためにどうあるべきかを考えていく。

	○介護事業所を選択する基準は人それぞれであるため、利用者の選択肢を減らさないことが重要である。 ○今のリステイサービスの利用者人数は。 ⇒利用登録者数は１５名、実際に利用されているのは５名。 ○満場一致での承認は厳しいと思う。承認できるか判断するデータが少ない。 ⇒このまま承認いただけないと８月以降、今現在利用されている利用者やその家族が被害を受けることになる。 また、仮に否決になる場合は、否決理由を明確に示す必要があり難しいと考える。今回は、本委員会での意見を付したうえで承認することに同意いただけないか。 ○委員全員が納得する方法がないか。 ○全員が納得することは難しいと思う。事務局の説明から承認の可否を判断したい。 ○（議長）採決により承認したいと思うがよいか。 ⇒採決をお願いしたい。 採決の結果、全会一致で原案のとおり承認された。 ３ 閉会 以 上
その他特記事項	なし